

2020年6月8日

各位

会社名 株式会社 イグニス  
代表者名 代表取締役社長 銭 銀  
(コード番号：3689 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員 CFO 松本 智仁  
(TEL. 03-6408-6820)

### (開示事項の経過) 新型コロナウイルス感染症の影響について (続報)

この度の新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症の影響について、2020年3月25日公表の「新型コロナウイルス感染症の影響について」及び2020年4月23日公表「(開示事項の経過) 新型コロナウイルス感染症の影響について」で状況説明を行いました。その後の経過について下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 新型コロナウイルス感染症拡大による影響

##### (1) 「エンターテック事業」への影響

政府の緊急事態宣言の発令以降は国内において休業や予定されていたイベントの開催中止・延期を決定する企業が増加いたしました。

当社におきましても、自粛要請を受けて当社の連結子会社でタレントマネジメントを行う株式会社 VOYZ ENTERTAINMENT (以下、「VOYZ」) の所属タレントによるイベントに関し、一部中止や延期、内容変更を決定いたしました。しかしながら、タレントを支えていただいている多くのファンのニーズにお応えすべく、代替手段としてオンラインを活用した様々な活動や CD 販売、タレントグッズの販売を通じて積極的な活動を推進しております。

2020年5月25日には政府発表により緊急事態宣言が全国で解除されることとなりましたが、今後の活動に関しては、状況を見定めながら細心の注意を払い運営方針を検討してまいります。活動状況については公式サイト・公式 SNS をご覧ください。

『VOYZ ENTERTAINMENT』公式サイト：<https://voyz-entmt.com/>

『VOYZ ENTERTAINMENT』公式 Twitter：[https://twitter.com/voyz\\_ent](https://twitter.com/voyz_ent)

また、当社の連結子会社であるパルス株式会社においてアップデート開発中のライブ特化型仮想空間 SNS 「INSPIX WORLD」や、他社 IP の VR ライブ制作につきましては、在宅勤務の増加により生産性は若干の低下がみられるものの、現状において事業推進上で大きな影響はないものと考えております。

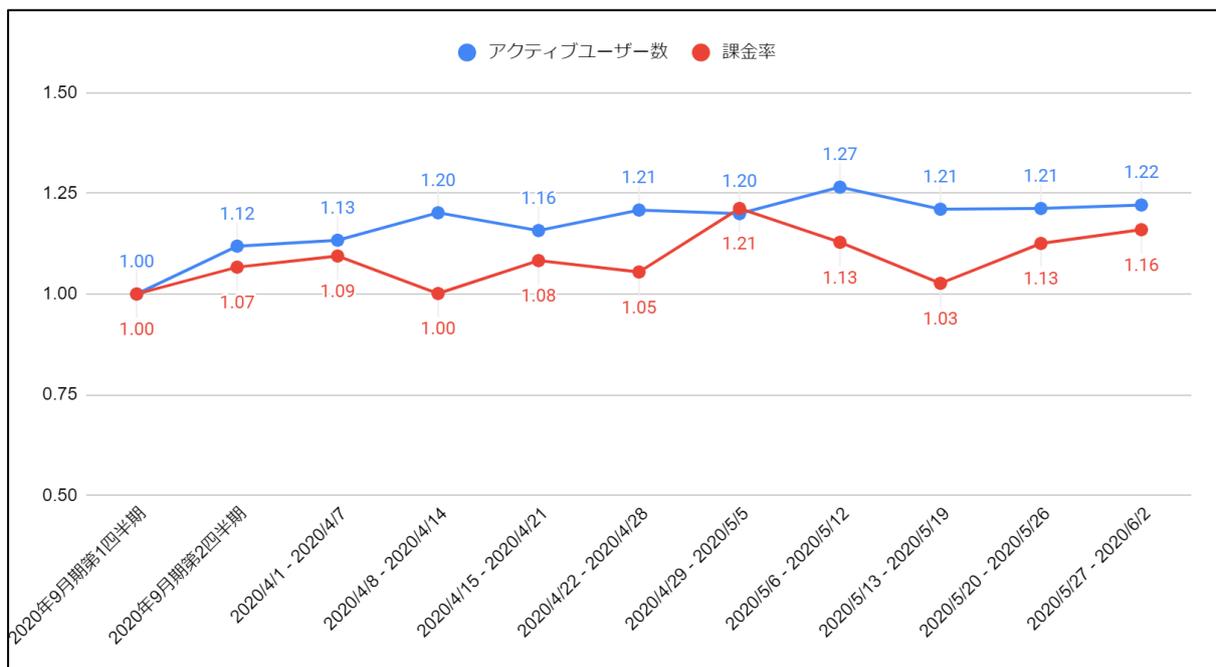
なお、2020年5月11日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にも記載の通り、修正後の連結売上高予想には、エンターテック事業における2020年9月期第3四半期以降の売上高予想は織り込んでおりません。

## (2) 「マッチング事業」への影響

当社の連結子会社である株式会社 with が提供する、恋愛・婚活マッチングサービス『with』については、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた政府の要請（外出制限）により、ユーザーの利用頻度が低下する可能性があるかと予測しておりました。しかしながら、前回公表の開示資料でもご説明のとおり、緊急事態宣言の発令から直近までの事業 KPI は大きな影響を受けておらず、2020年5月以降も引き続き堅調に推移しております。

そのため、事業への影響は軽微であると考えております。

(図) 2020年9月第1四半期のアクティブユーザー数及び課金率の平均数値を「1.00」とした場合の、2020年6月2日までのアクティブユーザー数及び課金率の変動率推移



※本データは新型コロナウイルス感染症の影響を分析するためのもので、期間限定での公表となります。

## 2. 新型コロナウイルス感染症に対する当社の対応について

### (1) 対応方針

当社グループでは、早期に従業員の在宅勤務の推奨を行ってまいりました。2020年5月25日に政府より緊急事態宣言が全面解除されることとなりましたが、新型コロナウイルス感染症再拡大のリスク軽減と、従業員及び関係者の安全確保を目的に引き続き従業員の在宅勤務（テレワーク）対応等は慎重に検討してまいります。

### (2) 株主・投資家の皆様へ

当社 IR・PR 部門においても当面の間は (1) の対応方針と同様の扱いとなっております。そのため担当者宛のお電話はお取り次ぎが困難になりますので予めご了承願います。そのため、当社ホームページ（お問い合わせフォーム）からご連絡頂きますようお願い申し上げます。

お問い合わせフォーム: <https://1923.co.jp/inquiry>

### 3. 業績への影響について

上記のことから、現時点において新型コロナウイルス感染症による連結業績への影響は軽微であると考えております。なお、2020年5月11日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、足元の事業進捗と今後想定できる範囲の影響を考慮し、当該通期連結業績予想の修正を行っております。

しかしながら、当該感染症拡大の世界的な収束時期や各国政府の対応等、不確定要素を多く含んでおります。今後、連結業績への影響があると判断した場合には、速やかに開示いたします。

以 上